

2015年12月16日

JFE鋼板株式会社

多摩ニュータウンの大規模住宅団地屋根改修に
金属屋根「JFEルーフ プレーゲル」が採用

JFE鋼板（代表取締役社長・小倉康嗣）は、住宅用金属屋根「JFEルーフ プレーゲル」が、築40年を経過した多摩ニュータウン内にあるRC造住宅大規模住宅団地「タウンハウス永山」（住宅管理組合理事長 垣松良一氏、建築担当理事 齊木公嗣良氏、設計担当 高木明氏）の屋根改修工事に採用され、11月中旬から納材を開始しています（完納は2016年3月末予定）。

本物件は、鉄筋コンクリート造2階建の38棟130世帯向けで屋根面積は合計8000㎡。屋根素材は耐食性・耐候性に優れ、紫外線や熱に強く高加工性のフッ素樹脂塗装鋼板「カラーF-20エコガル」（オレンジ色）が使用されています。

縦葺長尺金属瓦である「JFEルーフ プレーゲル」は、雨漏れに対して厳しい条件となる低勾配屋根（二寸勾配以上）に対応可能な防水性の高い屋根材で、お客様に30年以上のご愛顧をいただいております。製品1枚のサイズが約2㎡あり、和瓦（0.07㎡/枚）や化粧スレート瓦（0.16㎡/枚）と比較して、大判型であることから「スピーディーな施工」が可能で、大規模・短工期物件に大きな効果を発揮する製品です。また、色により洋風・和風に変化する「デザイン」、塗膜20年保証、長寿命である「高耐久」などの優れた性能があることも採用の決め手になりました。これらの製品力に加え、複数の区画が壁の塗り替え工事と同時に進行する複雑な工程管理が必要とされるなかで、1棟毎の細やかな現場調査と建物採寸結果に合わせた個別部材設計を行ない、円滑に材料を現地納入する当社の体制もご評価をいただきました。

今回の実績をもとに、大小規模中古住宅のリフォーム物件の拡販に注力してまいります。

なお、本物件での新しい取組みとして、本物件では無人航空機ドローンによる写真撮影を行いました（本年11月11日に施工前（before）実施済み、来年4月中に施工後（after）を計画）。今後の屋根劣化診断・検査技術等へ実用化に向けたトライアルとしての位置付けとしており、当社が保有している高所点検ロボットカメラも活用し、多方面での記録取得を実施してまいります。

【タウンハウス永山の概要】

住所：東京都多摩市永山5-30

構造：鉄筋コンクリート造2階建

用途：長屋

棟・世帯数：38棟/130世帯

該当街区面積：約2.4万㎡

以上

本件に関するお問合せ先：住宅建材営業部 阿部（03-3493-1560）

写真1 ドローンで撮影した施工前のタウンハウス永山の屋根群



写真2 カラーエコガルで成型した縦葺長尺金属瓦「JFEルーフ プレーゲル」

